壁下地	壁固定部材	
コンクリート （仕上厚１０㎜以内）	樹脂プラグ　＋　トラスタッピンねじφ５×５０ 下穴φ８×深さ：仕上げ厚＋５５㎜以上	同梱
耐水合板ｔ１２以上	タッピンねじ　φ５×５０	同梱

床下地	床固定部材	
コンクリート （仕上厚１０㎜以内）	樹脂プラグ　＋　トラスタッピンねじφ５×５０ 下穴φ８×深さ：仕上げ厚＋５５㎜以上	同梱

◆点検口付ライニング　フレーム設置について

１：フレーム設置の前に配管、電気工事を行ってください。

２：フレームの下地別の設置部材を上表に示します。

各固定部の納まり詳細については３枚目図面を参照ください。

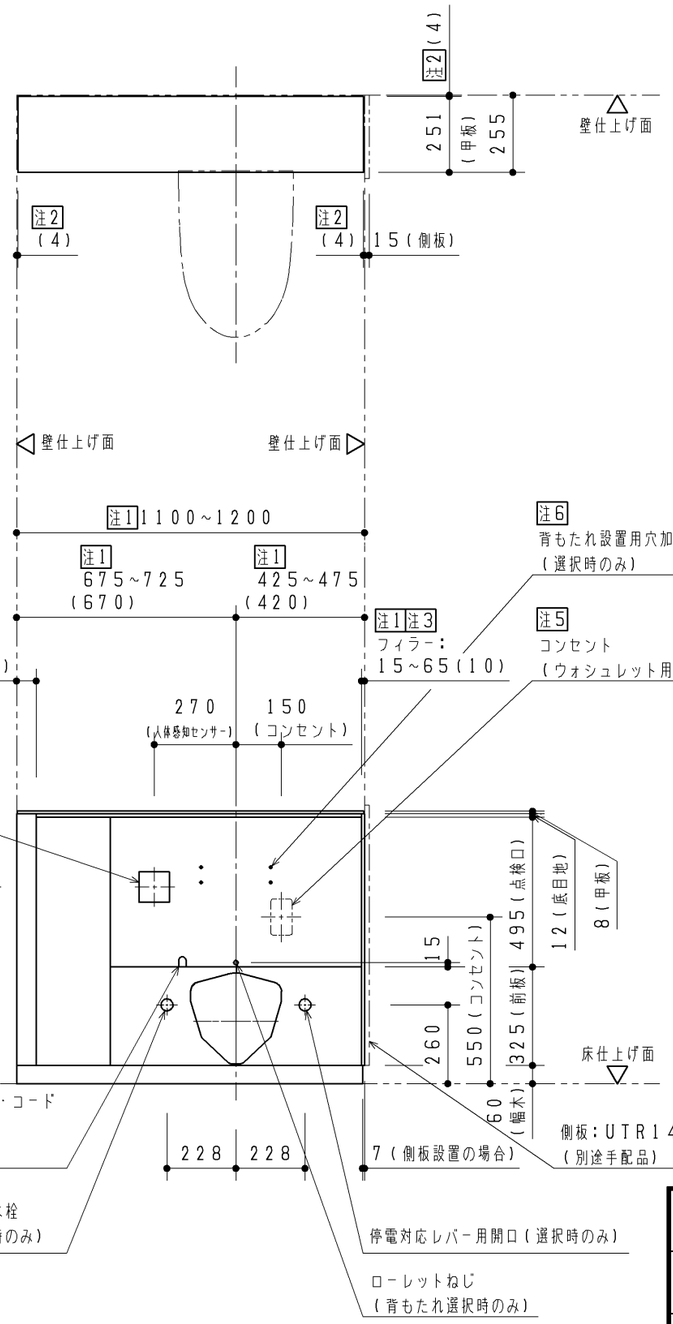
下地によっては、設置部材を別途ご用意いただく必要があります。

◆使用上のご注意

・ライニング内に水をかけないようにしてください。

（ライニング内には電気配線が入っており、火災や感電・故障の原因になります。
また、前板やフレームの腐食につながります。）

点検口付ライニング内訳	仕　様	数量
甲板	アクリル系人工大理石	1
前板 フィラー 底目地	塩ビ鋼板	1式
幅木	ステンレスヘアライン仕上げ	1式
フレーム	溶融亜鉛めっき鋼板	1式



品　番	品　名
ＵＡＣＮ５＊Ｎ４＊＊＊	壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式用点検口付ライニング

パウチ・しびん洗浄水栓付背もたれ／背もたれ設置用加工	可動手すり設置用加工 大便器排隙口対応	間口寸法（㎜）	人体感知センサー	停電対応	前板カラー
N なし	N 可動式手すりなし	1 850～ 950	1 なし	1 なし	W ピュアウォームホワイト
1 パウチ・しびん洗浄水栓付背もたれ設置加工あり		2 950～1050	2 あり	2 あり	B ピュアブラック
2 背もたれ設置加工あり		3 1100～1200			
		4 1100～1200			
	L 可動式手すりあり左	5 900～1000			
	R 可動式手すりあり右				

●本商品は壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式の専用品です。
壁掛大便器セット、便座、背もたれ、手すりなどの器具や配管部材などは含まれません。
別途手配の上、各製品同梱の施工説明書を参照して取り付けてください。

●専用側板をオプションとして別途ご用意しています。（品番：ＵＴＲ１４２）
ライニングの左右どちらでも設置可能です。

注１：間口寸法には次のように対応します。
前板・・・端部のフィラー（間口調整材）の見え代にて対応します。（片側１５～６５㎜）
甲板、幅木・・・長物を現場で切断して対応します。
（ジグソー、丸のこ、金切りばさみなどを使用ください。）
（　）寸法は側板設置の場合の寸法になります。

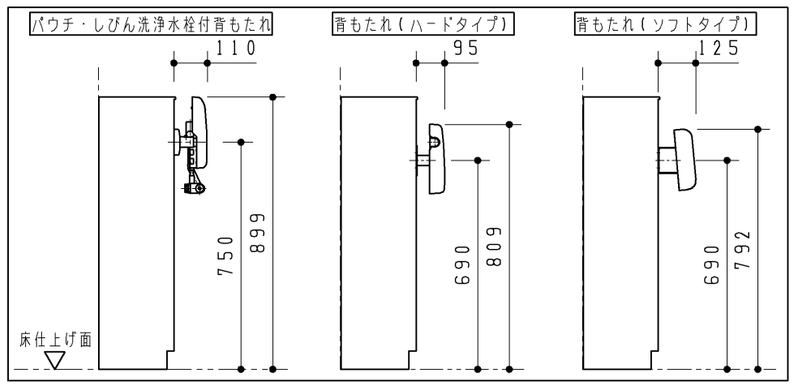
注２：壁と甲板のすき間は４㎜程度，シリコンコーキングをしてください。

注３：側板を設置する場合、側板側の間口調整はできません。
フィラーの見え代は１０㎜で固定となります。

注４：点検口付ライニングを使用する場合、大便器高さは標準便器高さ：３８０㎜のみの対応となります。

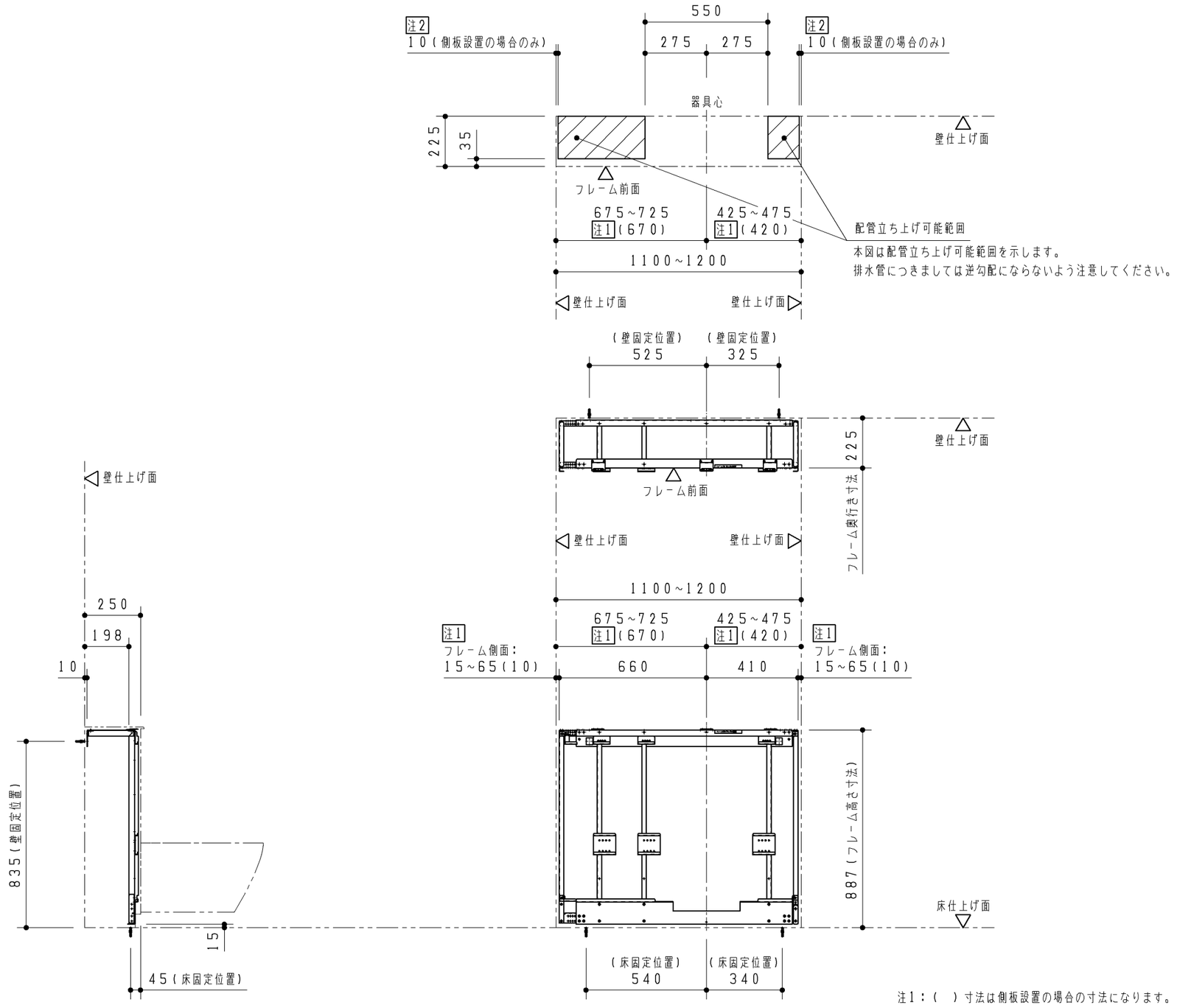
注５：ウォシュレットまたはウォームレットをご使用する場合、接地用端子の付いた接地極付きコンセントをライニング内壁面に設置ください。（現場手配）

注６：専用品の背もたれまたはパウチ・しびん洗浄水栓付き背もたれを設置可能です。
選択した仕様に応じて前板に、背もたれ設置及び給水ホース用穴開口が施されています。
各背もたれの取付位置を下記に表します。



TOTO	第三角法	単位 ㎜	名称 壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式用点検口付ライニング
製図 小柳 / 検図 島結野城	日付 18.01.31	尺度 1：20	品番 ＵＡＣＮ５＊Ｎ４＊＊＊
備考 図面全３枚中の１枚目			図番 ＵＡＣＮ５_Ｎ４_＝０１

A3



本図は配管立ち上げ可能範囲を示します。
排水管につきましては逆勾配にならないよう注意してください。

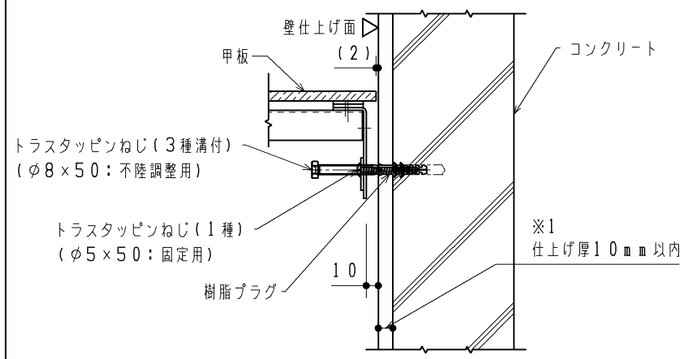
注1：（　）寸法は側板設置の場合の寸法になります。
注2：側板を設置するときは側板下部固定材が取り付くため側板仕上げ面（内側）から10㎜の範囲は配管床立ち上げができません。

TOTO	第三角法	単位 ㎜	名称 壁掛大便器用点検口付ライニング
製図 小柳 / 検図 島野 結城	日付 17.12.14	尺度 1：20	品番 UACN4_N4＊＊＊ UACN5_N4＊＊＊
備考 図面全3枚中の2枚目			図番 UACN4_N4_=02

A3

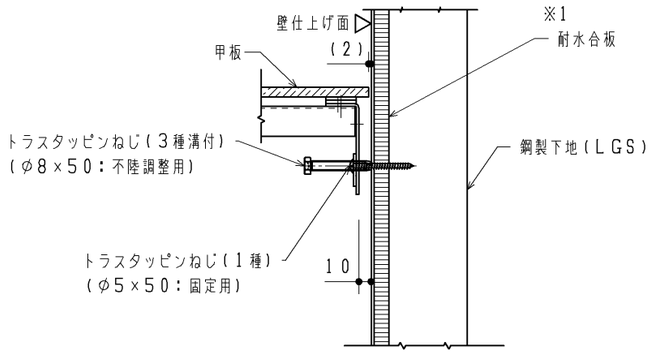
【壁固定部納まり詳細図（Ｓ＝１：５）】

コンクリートに固定するとき



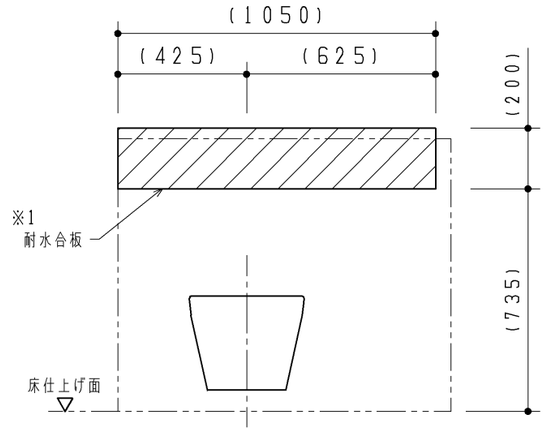
※１　仕上げ厚１０㎜以上になると付属のねじが使用できなくなります。

耐水合板に固定するとき



※１　可動手すり設置ありの場合は耐水合板（ｔ１２　ＪＡＳ規格相当品）２枚張りとしてください。
　　可動手すり設置無しの場合は耐水合板（ｔ１２　ＪＡＳ規格相当品）１枚張りとしてください。

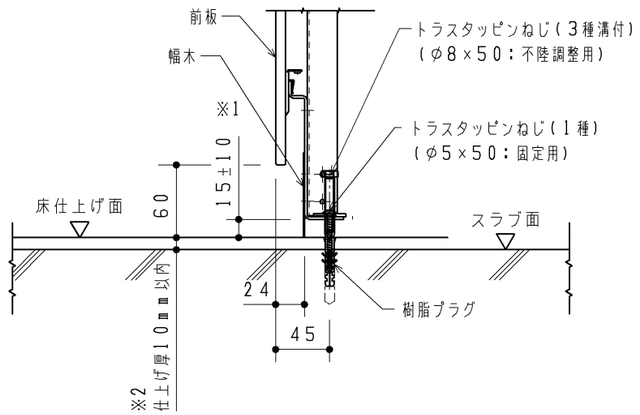
●下図は向かって右側間口が広いタイプを表します。
向かって左側間口が広いタイプの場合の補強範囲は、
左右対称となります。



※鋼製下地（ＬＧＳ）にフレームを強固に固定できるように
あらかじめ、上図に示す　▨　部を含めた十分に広い範囲を
ＪＡＳ規格相当の耐水合板にて補強ください。
補強の厚みについては左記を参照ください。

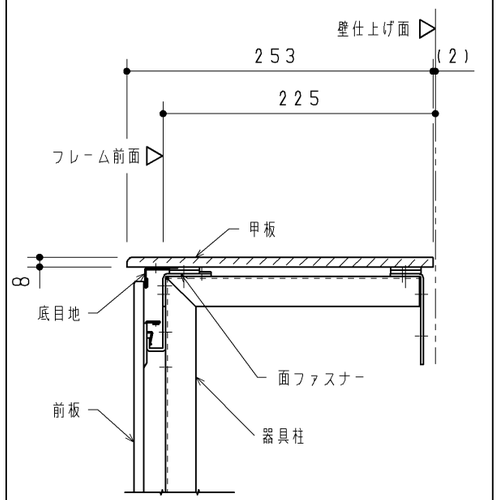
壁補強範囲詳細図（Ｓ＝１：２０）

【床固定部納まり詳細図（Ｓ＝１：５）】



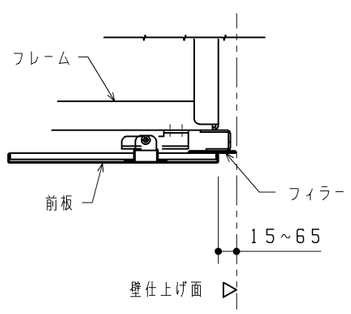
※１　床不陸調整代は±１０㎜です。
※２　仕上げ厚１０㎜以上になると付属のねじが使用できなくなります。

【甲板部納まり詳細図（Ｓ＝１：５）】

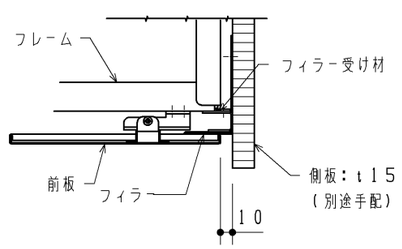


【フィラー部納まり詳細図（Ｓ＝１：５）】

壁取り合いのとき



側板設置のとき



TOTO	第三角法	単位 ㎜	名称 壁掛大便器用点検口付ライニング
製図 小柳 / 検図 島結 野城	日付 17.12.14	尺度 １：２０	品番 UACN4＊N3＊＊＊／UACN4＊N4＊＊＊ UACN5＊N3＊＊＊／UACN5＊N4＊＊＊
備考 図面全３枚中の３枚目			図番 UACN4_N3_=03

A3